



ISO/IEC 27001:2022 移行準備について

PLAN



- ① JIS Q27001:2022の発行後、入手してください。
必要であれば、JIS Q27002:2022も入手してください。
(ISO原文は英語、JISは日本語です)
- ② 貴組織(及びコンサルタント)にて、2022年版への移行計画を立案してください。
- ③ 27001:2022の改正点を把握するために、外部・内部講習を計画してください。内部監査員の養成も計画してください。

DO



- ④ ISO/IEC 27001:2013と27001:2022の差異を理解するために必要な講習を受講してください。

- ⑤ 貴組織のISMSとISO/IEC 27001:2022の要求事項(管理策)のギャップ分析を実施してください。
リスク評価は最新化してください。

CHECK



- ⑥ 新しい管理策(11個)の運用を開始してください。また、最新のリスク評価の結果を反映した運用を開始してください。

⑦ ISO/IEC27001:2022としての運用開始後、内部監査を実施してください。変更点を考慮に入れて確認してください。監査結果は、移行状況を明確にする指標となります。担当する内部監査員は27001:2022の知識のある方となりますのでご注意ください。

ACT



- ⑧ ISO/IEC27001:2022の改正点(要求事項及び付属書A)が組織に与えた改善点をレビューしてください。
- ⑨ サーティフィケーション・ヨーロッパのISO/IEC27001:2022移行方針に沿って、移行審査を申請してください。定期審査の際に同時に行うことが可能です。
- ⑩ 移行期間内に移行審査を受審し、ISO/IEC 27001:2022への移行を完了します。移行期間はISO/IEC27001:2022発行日から3年間です。(2025年10月末まで)